

この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。ご使用になる前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しい使用方法で末永くご愛用下さい。この説明書は、お読みになった後も大切に保管して下さい。組立には、手袋とプラスドライバー(ネジのサイズに合ったドライバー)をご用意下さい。

●組み立てる前に部品内容を確認して下さい。又、組み立て際は、説明書を必ず読んで組み立てて下さい。

⚠ 取扱に関するご注意

以下の注意事項を無視して、誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

① 実施

- 接地面が水平に保てる場所でご使用ください。(水平が保たれないままご使用になると、本体のゆがみや作動不良などご使用に支障をきたす恐れがあります。)
- 周囲に注意して手足など挟まないよう気を付けて下さい。
- 衣類や小物等を収納する場合、左右バランスよく収納してください。(片方によって収納すると転倒の恐れがあります。)
- 屋外での使用及び水濡れは、サビや故障の原因になります。(本製品は屋内専用です。)
- パイプのお手入れは柔らかい布に中性洗剤又は石けん水をつけて拭き取ってください。
- (シンナー、ベンジン等の薬品を使用しないで下さい)

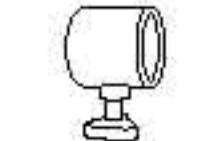
② 禁止

- 商品本来の用途以外の使用は、絶対にしないでください。
- ハンガーから衣類を出し入れする時は強く引っ張ったり、押し込んだりしないでください。
- 当製品の周辺で遊んだり、上に乗ったり、ぶら下がったり、寄り掛かったりしないで下さい。(お子様のいる家庭では特に注意して下さい。)
- 天災等の不可抗力や、お客様の取扱い上の不注意、不当な修理、改造による故障、破損などは保障いたしかねます。
- 勝手な分解は絶対に行わないで下さい。又、部品がはずれたまま使用しないで下さい。
- 直射日光や、火気の近くで使用しないで下さい。(変形、変色、火災の原因になります。)

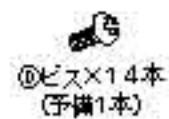
■商品特長・セールスポイント

- 1.お部屋のスペース、収納量によって場所を選ばず左右伸縮!!
- 2.いろんなパターンで組み替え自由!用途に合わせてお好みのレイアウトで。
- 3.衣類はもちろん、棚付なので小物やカバン類なども効率よく収納できます。
- 4.棚板はすき間のないスチール板を使用しているので、小さな物も置けます。
- 5.サイドネット・フック付きなので、サイドスペースも有効活用できます。

部品明細



⑥中間リングφ×1コ
⑦中間リングφ×4コ



⑧ビス×14本
(予備1本)



⑨袋ナット×4個



⑩アジャスター×4個



⑪スパナ×1個



⑫フック×2個

上手な組立てのポイント

- どちらかに手伝ってもらい、二人以上で組立てて下さい。
- 組立後移動がすくなく組立てしやすい場所を選んで下さい。
- 組立て中は、ビスを軽く締め、完了後、強く締めなおして下さい。



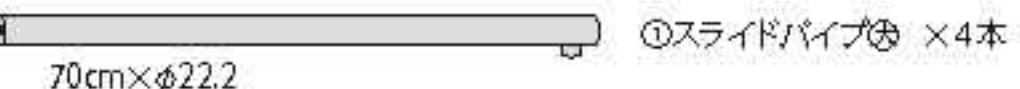
パイプの切断面は非常に危険ですので、手などをふれないようにして下さい。



警告 ビスを止める際、過激な力が加わりますと本体を壊す恐れがあります。

組立説明書 No.1

部材明細



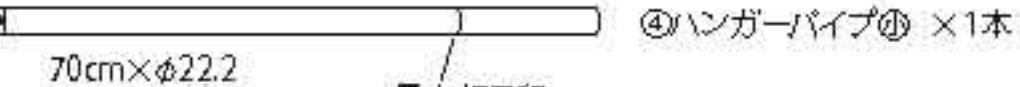
①スライドパイプ④ ×4本



②スライドパイプ④ ×4本

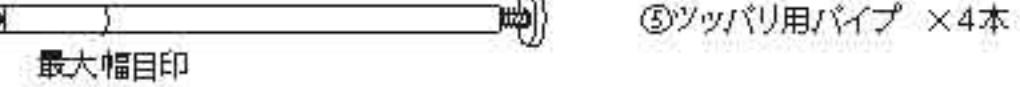


③ハンガーバイプ④ ×1本

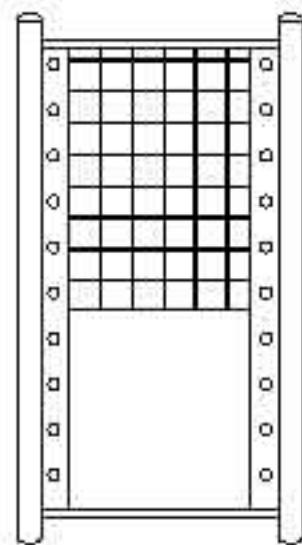


④ハンガーバイプ④ ×1本

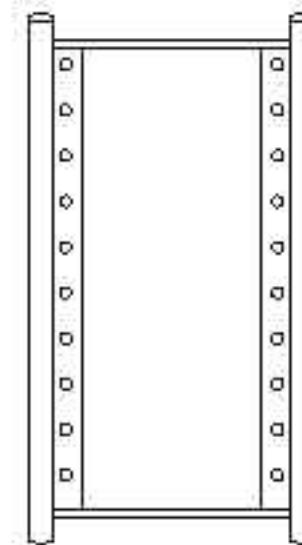
最大幅目印



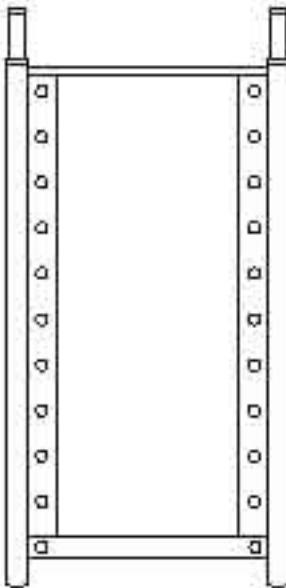
⑤ツツバリ用パイプ ×4本



⑥上柱(ネット付) ×1本



⑦上柱 ×1本



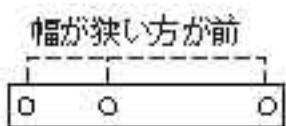
⑧下柱 ×2本



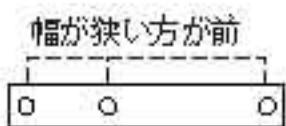
⑨棚大 ×2本



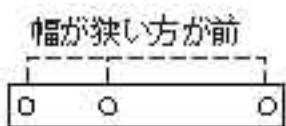
⑩棚小 ×2本



⑪フラットバー ×2本



⑪フラットバー ×2本

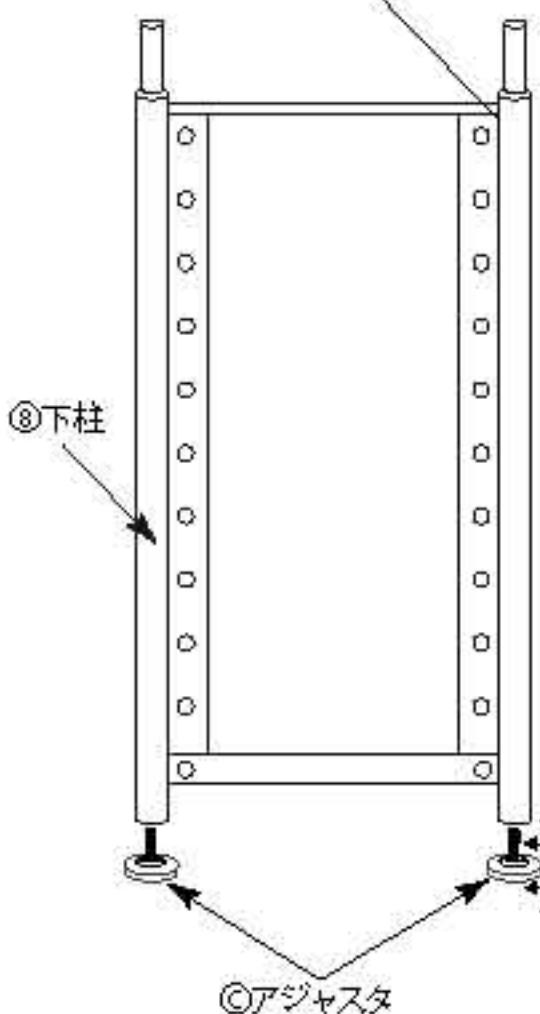


⑪フラットバー ×2本

■組立手順

- 1** ⑥下柱に⑦アジャスターを取り付けて下さい。(2セット)

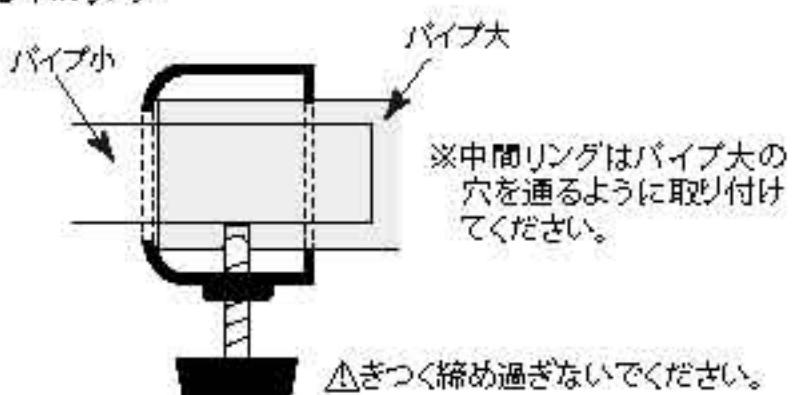
組立時、この穴が後ろ側に来る様にして下さい。



床の平行や高さの微調整が必要な時は、アジャスターを回して調節してください。

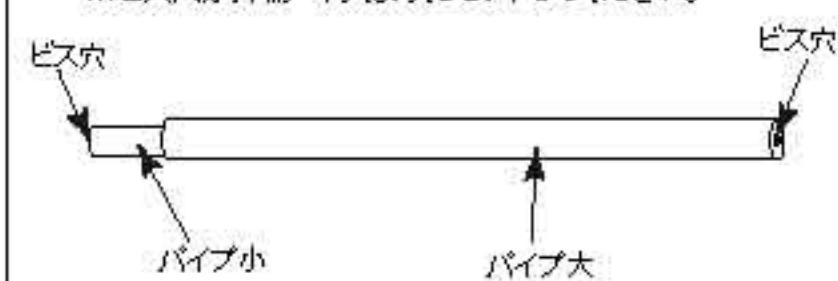
■以降の手順でご注意ください。

●中間リング

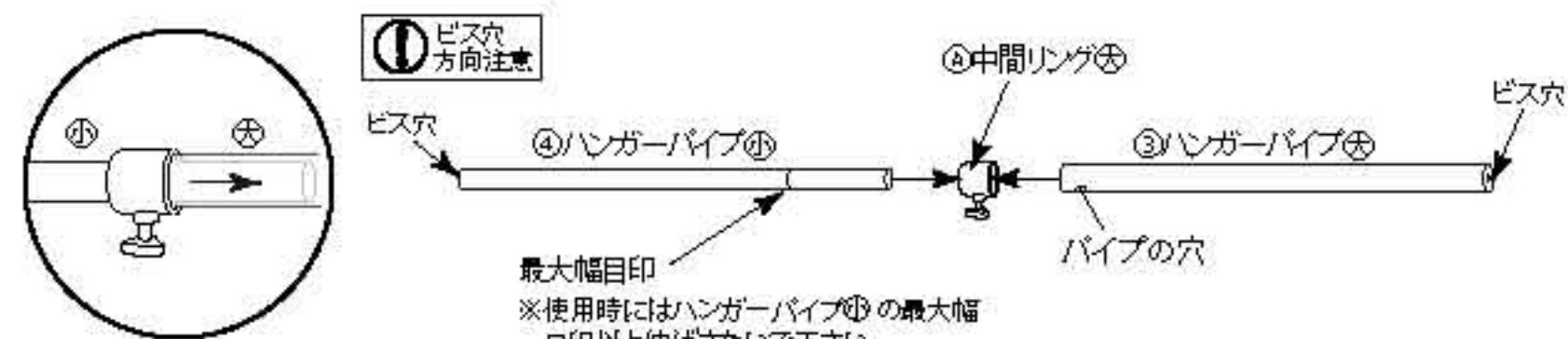


●ビスは仮留めし、必ず最後にきつづめてください。

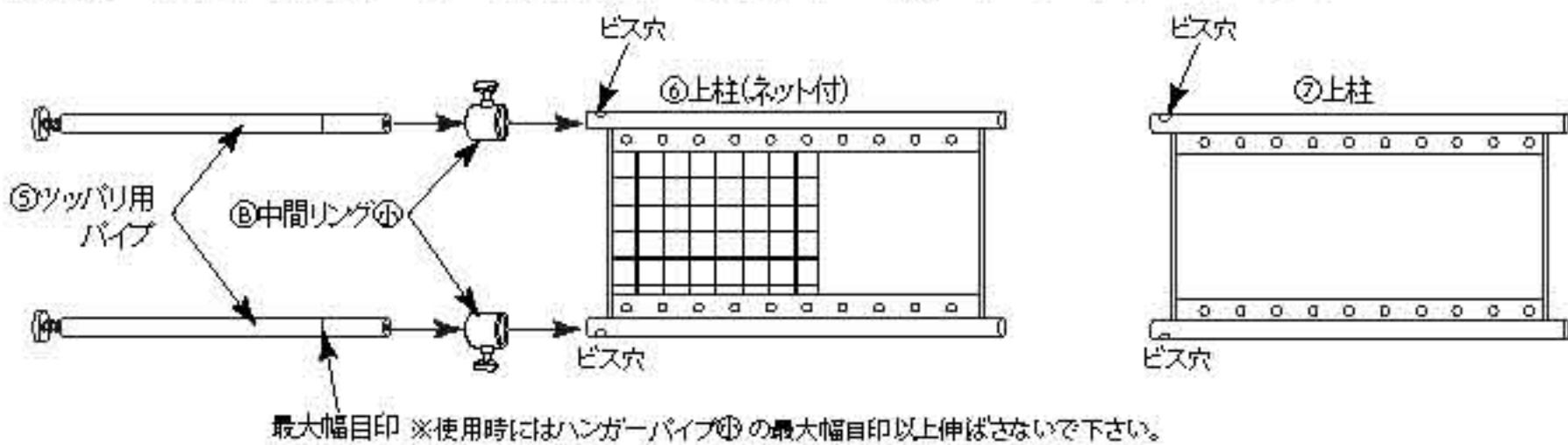
●ビス穴の向きをご注意ください。
※ビス穴が外側へ向くようにセットしてください。



- 2** ③ハンガーパイプ④、④ハンガーパイプ①、⑧中間リング⑤をセットして下さい。
※⑧中間リング⑤はゆるめに締めておいて下さい。

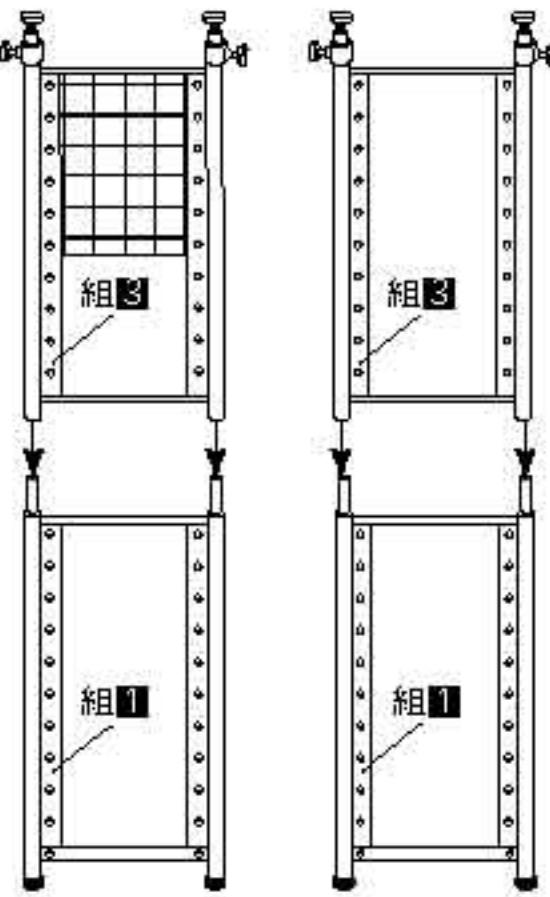


- 3** ⑥上柱(ネット付)⑦上柱へ、⑧中間リング⑨、⑤ツッパリ用パイプをセットしてください。



- 4** 組**1**でセット済みの⑧下柱に、組**3**でセット済みの⑥上柱(ネット付)⑦上柱を差し込んでください。

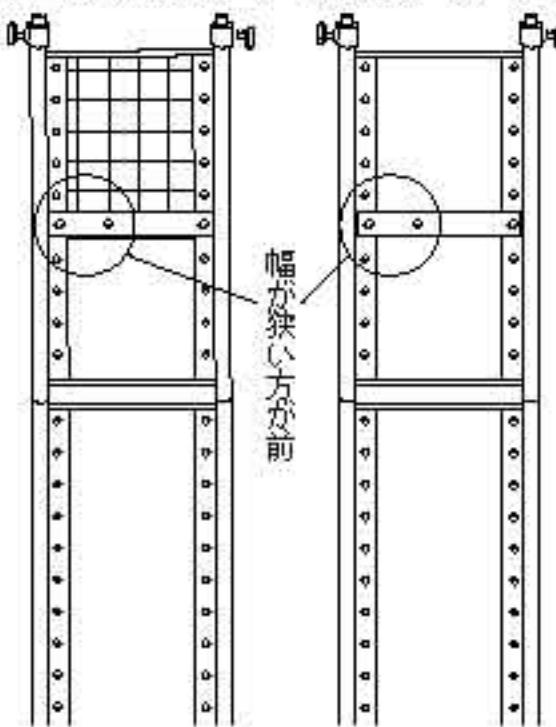
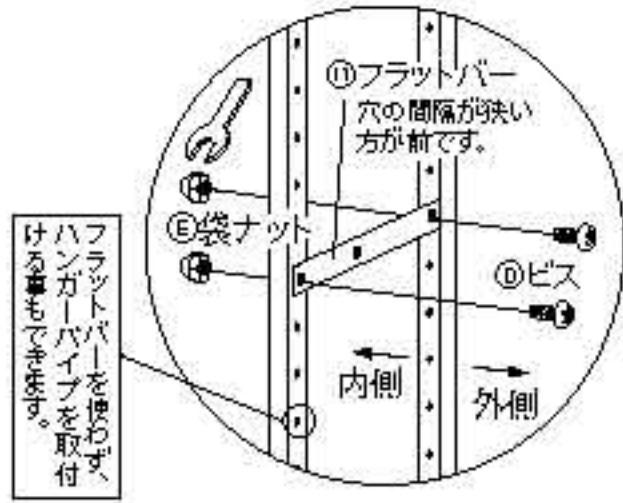
① 柱の前後方向注意



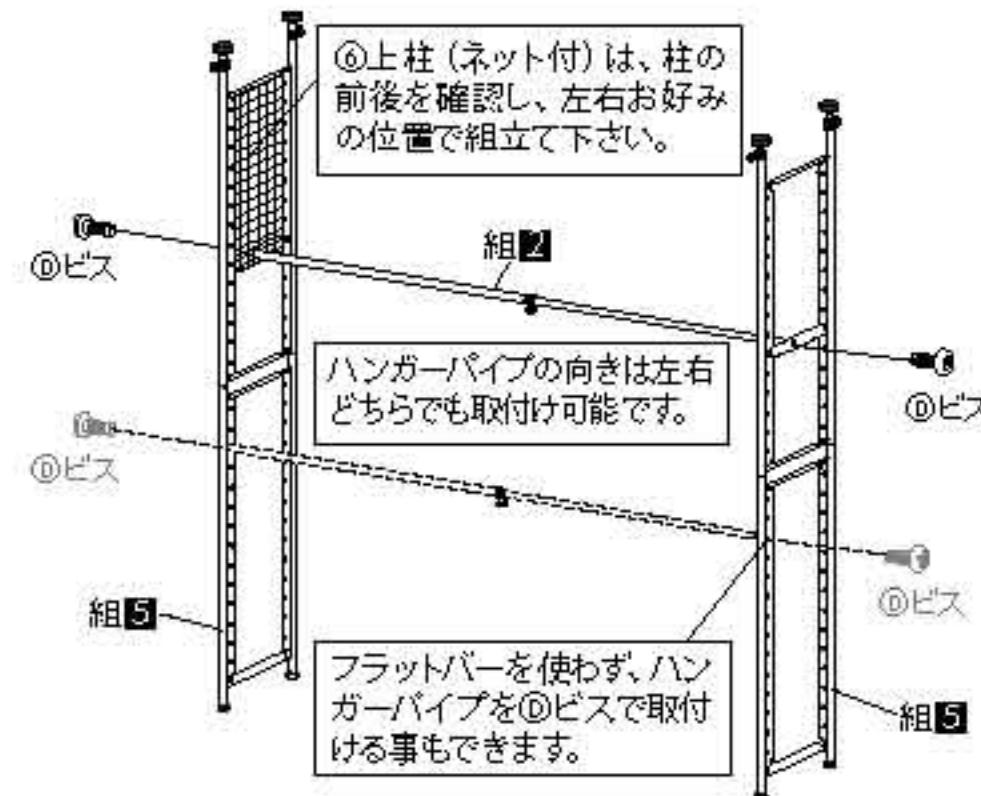
ハンガーバイプを取付ける為⑪フラットバーをセットする行程ですが、直接ハンガーバイプを取付ける事も出来ます。その場合、組**5**へ進んでください。

- 5** お好みの位置に⑪フラットバーを⑩ビス、⑨袋ナット、⑤スパナで取付けます。

① フラットバーの前後方向注意

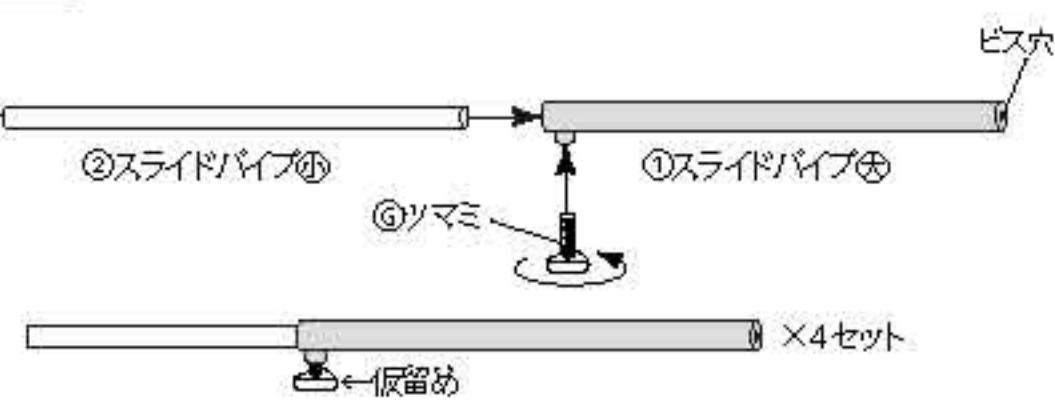


- 6** 組**5**で取付けた⑪フラットバーのビス穴に、組**2**でセット済みのハンガーパイプ⑫⑭を⑩ビスで取付けます。
※フラットバーを使わずハンガーパイプを取付ける事もできます。
この場合、前側に⑩ビスで取付けてください。

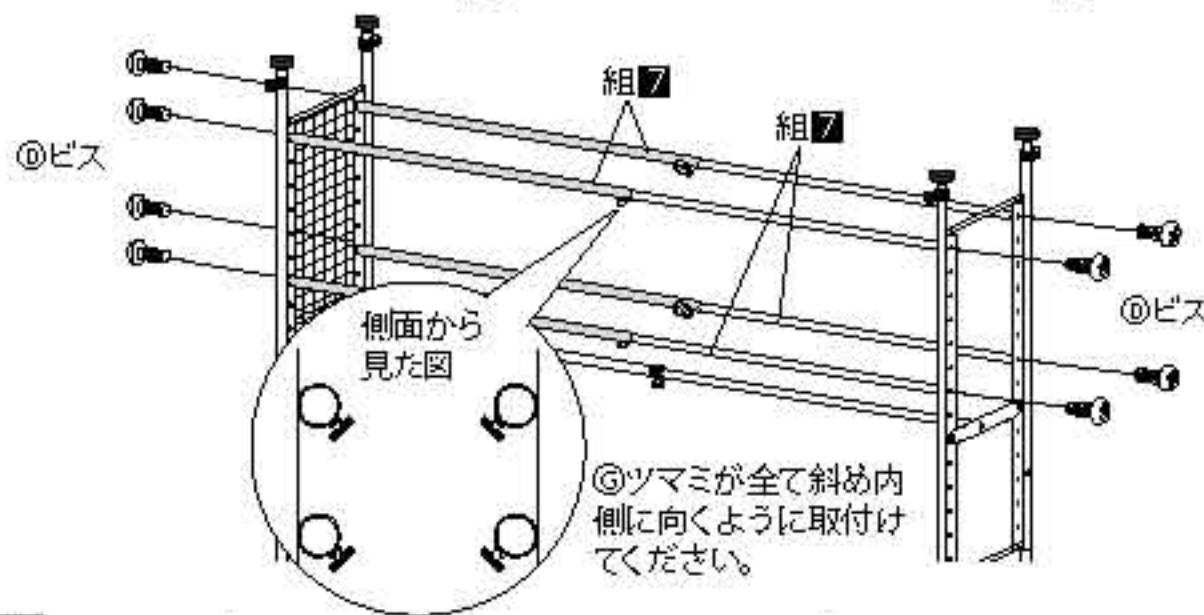


- 7** ①スライドパイプ⑮に②スライドパイプ⑯を差し込むようにセットし、⑥ソマミで仮留めしてください。(4セット)

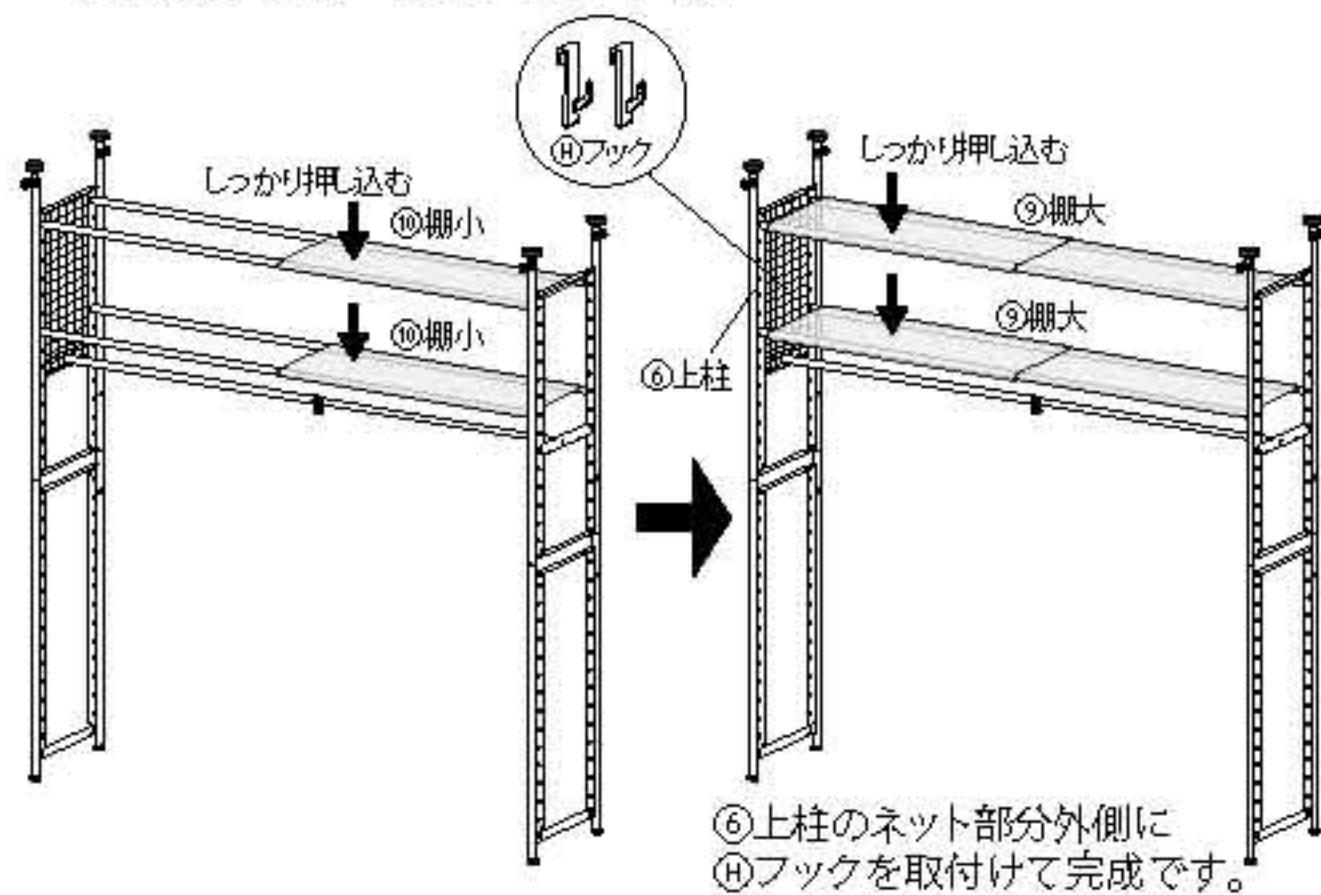
① ビス穴方向注意



- 8** 組⑦でセット済みのスライドパイプ④⑤をお好みの位置（前後左右同じ高さ）に⑩ビスで取付けて下さい。
※スライドパイプ④⑤の向きは左右どちらでも取付可能です。

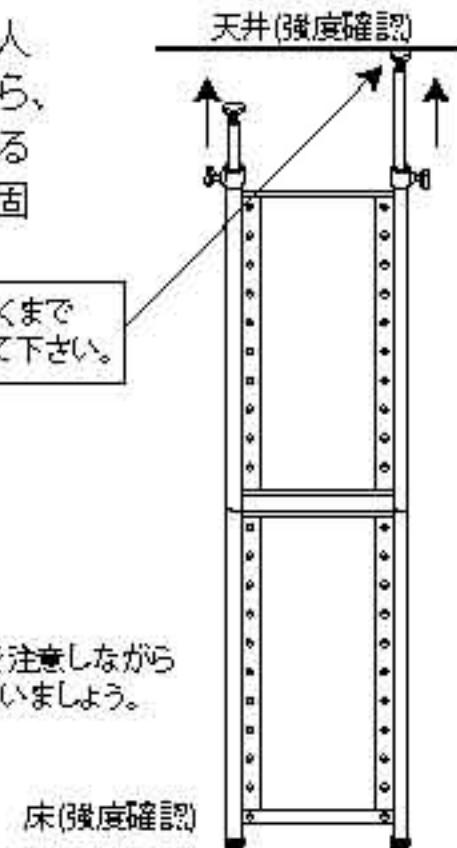


- 9** ⑩棚小を組⑧でセット済みのスライドパイプに、しっかりと押し込み、上から⑨棚大を同じ要領で取付けます。



- 10** ご利用場所（位置）を確認し移動（必ず2人以上で）後、左右バランスを確認しながら、⑤ツッパリ用パイプを全て天井へ突っ張るよう引き上げ、⑩中間リング⑪で軽く固定してください。

バネが効くまで突っ張って下さい。



本体の移動は廻りを注意しながら丁寧にすこしづつ行いましょう。

設置完了後、再度ビス・中間リングをしっかりと締め直し、棚やハンガーパイプに、衣類や小物を左右バランスよく収納して下さい。

●保守点検

本体に緩みが生じた場合は、ビスをプラスドライバーで締め直して下さい。また、中間リングやツマミを締め直し、アジャスタを調整してください。

品 質 表 示	本 体	スチール（粉末塗装、クロムメッキ）
寸 法 (cm)	(幅) 83 ~ 125 (奥行) 42.5 (高さ) 195 ~ 260	
許容耐荷量 (kg)	ハンガー部分 40 棚 部 分 30 × 2段	